



2014年11月20日

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

ソネット・メディア・ネットワークスの DSP 『Logicad』、マイクロアドが運営する
SSP 『MicroAd COMPASS』へ RTB に対応した広告配信を開始

<http://www.so-netmedia.jp>

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：地引剛史）は、この度、当社が運営するディスプレイ広告の配信効果最適化を実現する DSP（※1）『Logicad』を通じて、株式会社マイクロアド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：渡辺健太郎）が運営する SSP（※2）『MicroAd COMPASS』へ RTB（※3）に対応した広告配信を開始いたしました。

『MicroAd COMPASS』は、『MicroAd AdFunnel』を刷新させた SSP です。これまでの独自広告在庫をはじめとした 430 億インプレッションの広告枠を持ち、広告媒体社が扱う、純広告、RTB 広告在庫、アドネットワーク広告在庫に対し、1 インプレッション毎に買付けを行うフルフラットオークション機能が搭載されております。

広告出稿企業は、今回の配信開始によって、既にソネット・メディア・ネットワークスの『Logicad』が接続済である他の SSP やアドエクスチェンジ（※4）と合わせ、より広範囲な広告枠に対し RTB による最適な広告配信を行うことが可能になり、さらなる広告効果の向上が期待できます。

『Logicad』は“技術の力”と“人の力”が支えあうハイブリッド DSP です。このふたつが最大限に発揮できる状態を実現することにより、どのような環境の変化においても広告主の広告効果の最大化を支援できる広告配信プラットフォームを目指します。

ソネット・メディア・ネットワークス 『Logicad』概要

『Logicad』は、大規模な配信ログ、オーディエンスデータを高速かつ安定的に処理することが可能なシステムインフラを備え、独自のアルゴリズムを用い、RTB にも対応した自社開発の広告配信最適化プラットフォームです。

■ 『Logicad』 の主な機能

- － 自動予算管理機能
- － 入札額管理機能
 - CPA 最適化配信、CPC 最適化配信、上限・下限 CPM 設定配信
- － 配信種別項目
 - リターゲティング、類似ユーザ、オーディエンスターゲティング、カスタム
- － 配信設定項目
 - エリア指定（県、市、区、町、村指定）、ユーザエージェント指定（OS、ブラウザ、デバイス指定）、配信曜日指定、時間帯別の配信調整、フリークエンシーコントロール、配信先カテゴリ指定・排除、配信先サイト排除、キャリア・ISP・接続回線指定
- － 補助機能
 - クリエイティブ最適化、設定アドバイザー、リターゲティング設置 URL 集計

■ 『Logicad』 の RTB 接続対応先

- － 『PubMatic』 (共同運営 SSP)
- － 『Google DoubleClick Ad Exchange』
- － 『OpenX Market Japan』
- － 『YIELD ONE®』
- － 『Xrost SSP』
- － 『Microsoft Advertising Exchange』
- － 『MicroAd AdFunnel』

※1 DSP (Demand Side Platform)

広告主の広告配信効果を最適化するためのプラットフォーム

※2 SSP (Supply Side Platform)

広告媒体社の広告収益最大化を支援するためのプラットフォーム

※3 RTB (Real Time Bidding)

1 インプレッション毎にリアルタイムで入札が行われる形式

※4 アドエクスチェンジ

特定の広告枠におけるインプレッションを売買するためのプラットフォーム